



ご取材(ご告知)のお願い

2024年1月21日(日) 「移民の歴史をめぐるシンポジウム：広島と和歌山から」

2024年1月21日(日)、和歌山市立博物館講義室にて「移民の歴史をめぐるシンポジウム：広島と和歌山から」を開催します。

2023年度、和歌山県が主催して第2回和歌山県人会世界大会が開催され、世界各地から和歌山をルーツとする人々が一堂に会しました。このような記念の年をふり返り、和歌山をフィールドとする私たちのこれからを考えるにあたり、新たな学びを得る機会を設けることとし、本シンポジウムを企画しました。

広島県は全国1位の移民卓越県で、とりわけハワイへの移民が多いです。基調講演では、これまで多数の資料を収集し調査し、2020年『ハワイ日本人移民史』を上梓されたハワイ移民資料館仁保島村の館長である川崎壽氏を講師として招き、同県からハワイへ移民が多い理由やハワイが移民を必要とした当時の状況などをお話しいたします。移民母県と呼ばれる他県の状況を学ぶことによって、より広い視点で和歌山県の移民の歴史ひいては日本人移民の歴史を捉える貴重な機会となることが期待しシンポジウムを開催します。

○日時：2024年1月21日(日) 13時～16時30分

○会場：和歌山市立博物館講義室(和歌山市湊本町3丁目2-2)

※シンポジウム会場へお入りいただくには、和歌山市立博物館の入館料(一般・大学生100円、高校生以下無料)が必要です。ご了承ください。

○定員：50名

※先着順です。定員に達し次第締め切ります。

《申込》お名前・連絡先・参加人数を記載いただき、下記のメールアドレス宛にお送りください。お電話の場合も、同様にお知らせください。

※情報保障が必要な方は、お越しになる一週間前をめぐりに、メールまたは電話にてご連絡ください。

本件についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学紀州経済史文化史研究所
(担当:東(観光学部)、吉村)

〒640-8510 和歌山市栄谷930

電話073-457-7891、FAX073-457-7890

メール kishuken@ml.wakayama-u.ac.jp